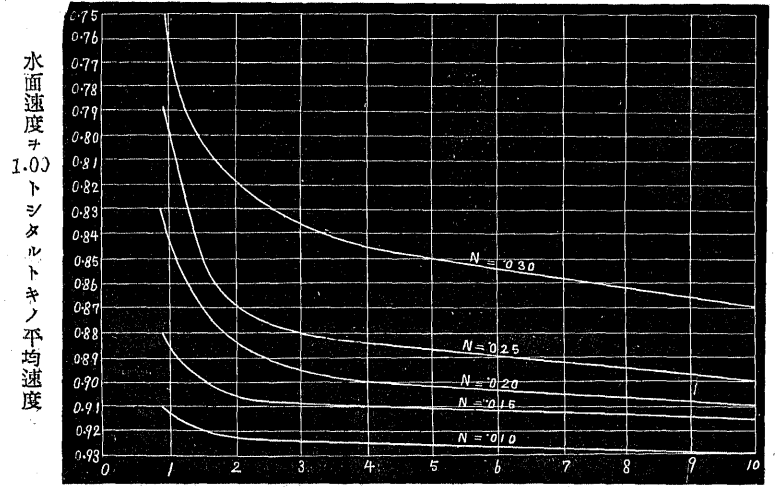


第四十八圖



水面速度ヲトシタルトキノ平均速度

水深 (呎)

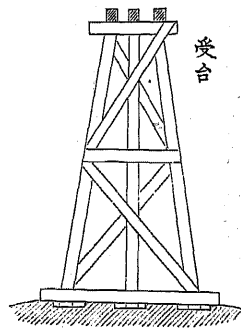
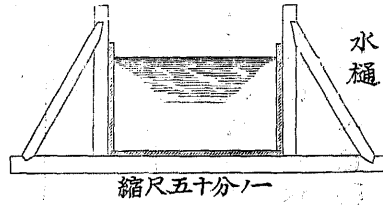
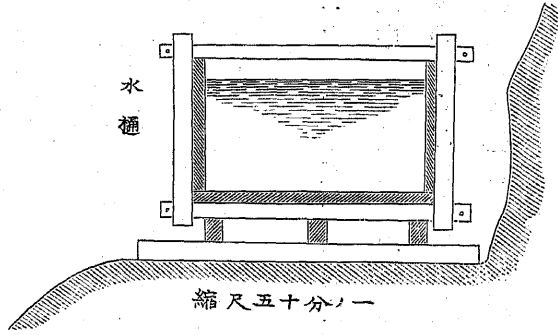
水路の構造に木樋を用ふるも

水路の構造は流水の速度に適
 應せざれば其周邊流失するの患
 あり。

水路構造

水深 (呎)	流速 (呎/秒)	下に接する地質
0.2 以下	0.2	粘土
0.5	"	砂
0.7	"	大豆大の礫
1.0	"	隠元豆大の礫
2.0	"	一時徑の礫
3.0	"	一時半徑の礫
4.0	"	二時徑の礫
6.0 以上	"	岩・石・カ・カ・ト

第四十九圖

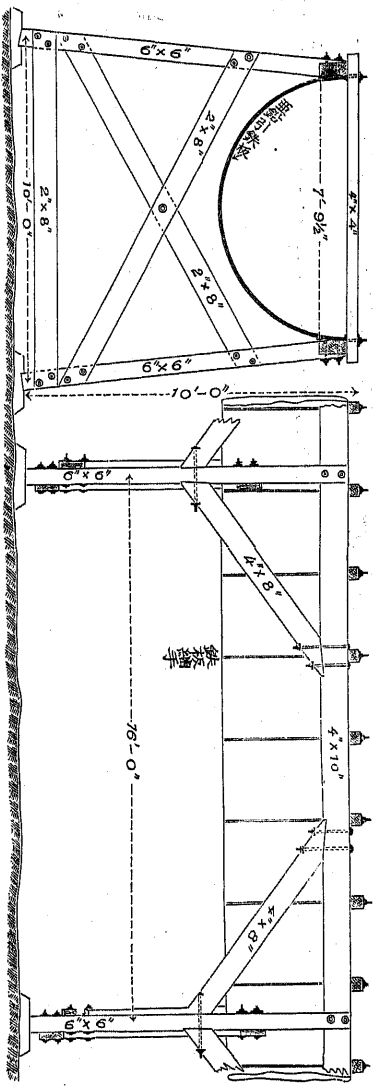


のは第四十九圖に示すもの、如く。

鐵板を用ふるものは第五十圖の如し。

第五十一圖は「シンブロン」隧道工事用の爲めに作りたる水力電気水路にし

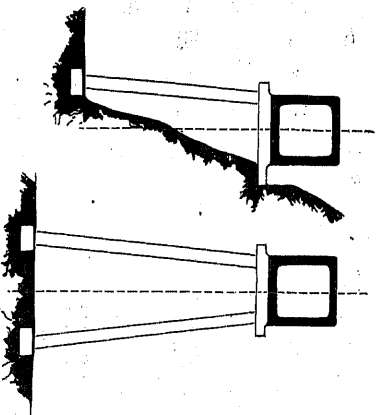
第五十圖



て第五十二圖第五十三圖は京都排水の水路なり。

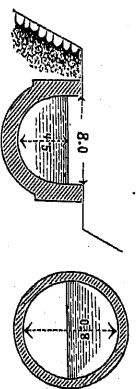
水路中より漏水なからしむる爲めに築立水路に於ては羽金粘土を入れ又切取りのところに於ても漏水ある場所へは張粘土を置き其上へ張石を爲し粘土流出なき様にするを必要とす。

第五十一圖



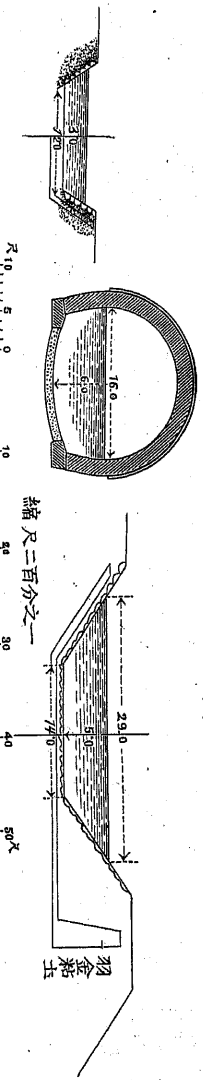
鐵筋混士ヲ以テ作ル水路

第五十二圖



京都第一種蓋排水

第五十三圖



水路の構造